

# 施工・取扱説明書

このたびは弊社二重床をご採用いただきありがとうございます。  
製品の特性を十分に生かし、安全で美しい仕上がりに施工して  
いただくために本書をよく読み、正しくお取り扱いください。

(お問い合わせ先)  
販売元：万協株式会社  
TEL：03-5424-0707  
製造元：泰成株式会社  
TEL：0265-83-1138  
商品仕様は予告なく変更することがあります。  
取替えパーツ供給可能期間は生産中止から10年です。

**※ 本書の内容は、標準的な施工方法に関するものです。各建物ごとの仕様（ネダ間隔など）をご確認の上、施工してください。**



## 注意

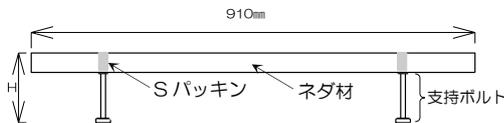
この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物質的損害の発生が想定される内容を示しています。

| N2型（システムネダ）   |           |      | N3型（システムネダ） |           |   | NB2型（防振システムネダ） |           |         | NB3型（防振システムネダ） |   |      |
|---|-----------|------|-------------|-----------|---|----------------|-----------|---------|----------------|---|------|
| 品番  | 適応床高（H）mm | ネダ入数 | 品番          | 適応床高（H）mm | ネダ入数  | 品番             | 適応床高（H）mm | ネダ入数    | 品番             | 適応床高（H）mm   | ネダ入数 |
| N2-75   | 58 - 90   | 20   | N3-40       | 38 - 50   | 30  | NB2-70         | 62 - 94   | 20      | NB3-40         | 42 - 54   | 30   |
| N2-80   | 65 - 100  |      | N3-50       | 45 - 60   |   | NB2-80         | 69 - 104  |         | NB3-50         | 49 - 64   |      |
| N2-105  | 86 - 127  |      | N3-60       | 55 - 70   |   | NB2-115        | 90 - 132  |         | NB3-60         | 59 - 74   |      |
| N2-125  | 95 - 157  |      | N3-75       | 58 - 90   |   | NB2-125        | 99 - 162  |         | NB3-70         | 62 - 94   |      |
| N2-155  | 125 - 187 |      | N3-80       | 65 - 100  |   | NB2-155        | 129 - 192 |         | NB3-80         | 69 - 104  |      |
| N2-185  | 155 - 217 |      | N3-105      | 86 - 127  |   | NB2-185        | 159 - 222 |         | NB3-115        | 90 - 132  |      |
| N2-215  | 185 - 247 |      | N3-125      | 95 - 157  |   | NB2-215        | 189 - 252 |         | NB3-125        | 99 - 162  |      |
| <small>※適応床高はネダ天端を示します。<br/>※Sパッキンは支持ネダ1本につき2個同梱されます。<br/>※支持ボルトの入数はネダ材の入数と異なります。</small> |           |      | N3-155      | 125 - 187 | <small>※適応床高はネダ天端を示します。<br/>※Sパッキンは支持ネダ1本につき2個同梱されます。<br/>※支持ボルトの入数はネダ材の入数と異なります。</small> |                |           | NB3-155 | 129 - 192      | <small>※適応床高はネダ天端を示します。<br/>※Sパッキンは支持ネダ1本につき2個同梱されます。<br/>※支持ボルトの入数はネダ材の入数と異なります。</small> |      |
|   |           |      | N3-185      | 155 - 217 |   |                |           | NB3-185 | 159 - 222      |   |      |
|   |           |      | N3-215      | 185 - 247 |   |                |           | NB3-215 | 189 - 252      |   |      |

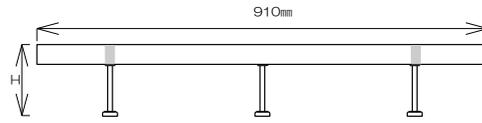
## 梱包内容の確認

### ■ システムネダ（ネダ材・支持ボルト）

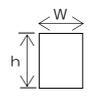
(※NB2-230～410は、ネダ材と支持ボルトが別梱包になります。)



N(B)2型  
h(40)×W(28)mm

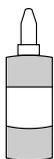


N(B)3型  
h(40)×W(28)mm / h(20)×W(30)mm



ネダ材  
断面

- 施工・取扱説明書（本書） 1部
- Sパッキン
- 接着剤（BA-400又はBA-200）



中フタを取り、ノズルの先端をカッターで切って使用します。  
冬季など低温度、乾燥時は硬化しにくい場合がありますが、品質に問題は有りません。  
水を混ぜないでください。



## 注意

接着剤のラベルに書かれている注意事項をよく読んでご使用ください。

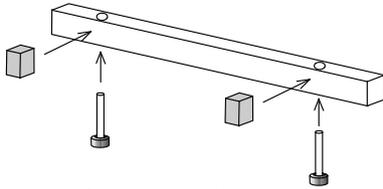
## 施工方法

### ① 墨だし

レーザー水平器を設置し、壁にレーザーをあてます。レーザーは、システムネダを設置する高さに合わせます。

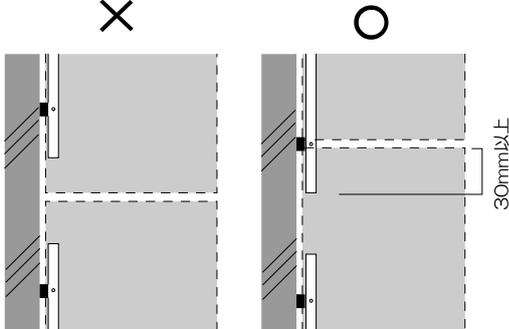
### ② システムネダの組立

- ・クッション材の剥離紙を剥がし、ネダに貼り付ける。(2箇所：穴の横面)
- ・ネダ材にボルトを取付ける。(ナットを下に)



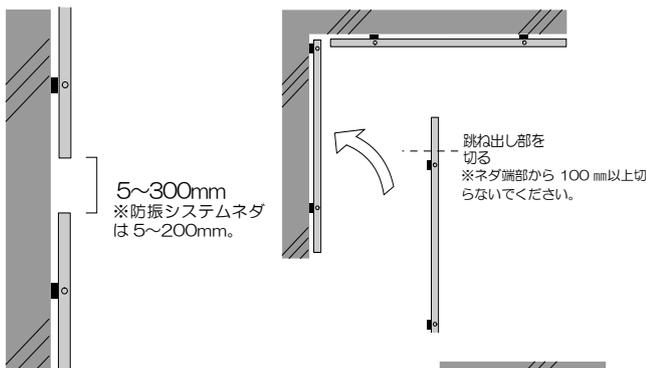
### ③ 仮配置および配置上の注意

【A】床パネルの割付けを考慮し、ネダのジョイントと床パネルの目地が一致しないように注意し、必要に応じて跳ね出し部をカットしてください。床パネルへのネダへの掛かりは30mm以上にしてください。



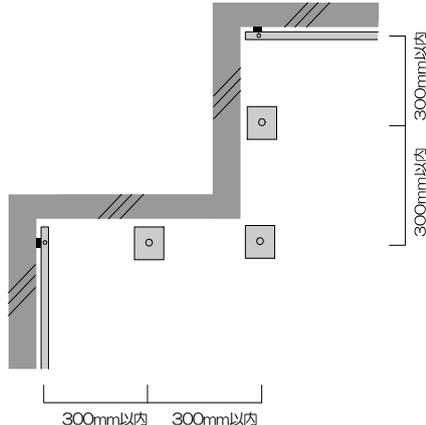
【B】ネダとネダの継ぎ目は5~300mm(防振システムネダは5~200mm)としてください。

【C】入隅は両方向の跳ね出しにならないよう、一方のネダの跳ね出し部を切り取るか、支持脚受けとしてください。



### 【D】設備配管との取り合い部、出入り隅部、狭小部等でネダの施工ができない箇所は、支持脚受けとします。

支持脚受けの場合、支持脚の間隔は300mm以下としてください。支持脚受けの場合、防振システムネダ施工範囲はNP型支持脚、システムネダ施工範囲はWP型支持脚としてください。



### ④ レベル調整

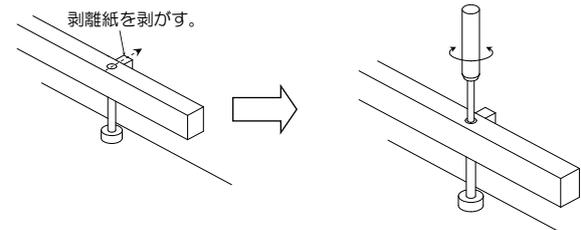
壁側の剥離紙をはがさずに、ネダを壁際に添わせ、ボルトをプラスドライバーで廻し、高さを調整します。(仮調整)このとき、ネダが傾かないように注意してください。

#### 注意

- ・製造工程上、ボルト頭部の十字溝に一部変形がみられるものがありますが、不良品ではありません。
- ・インパクトドライバーや電動工具等でレベル調整を行うと、過度な負荷がかかり、ボルト頭部の十字溝及びねじ山が潰れる恐れがありますのでご注意ください。

### ⑤ 壁への取付け

壁側の剥離紙を剥がして壁に押し付け固定します。再度、プラスドライバーでレベルの微調整を行います。



### ⑥ 接着剤の注入

レベル調整後、接着剤を注入し、ボルトとナット、防振ゴムとスラブを固定します。

このとき、クッション材に接着剤を付けないように注意してください。

接着剤の注入の目安は N-215、NB-215 まで 3ml  
N-650、NB-650 まで 5ml  
N-1070、NB-1070 まで 7ml

### ⑦ 完成

システムネダの施工には、床パネルにシステムネダを取り付けてから施工する方法もあります。

## 床パネルにシステムネダを取り付けてから施工する方法

①床パネルにシステムネダのボルト調整用穴(約φ15mm)をあけます。

②システムネダを床パネルにビスまたは釘で固定します。システムネダは、床パネルを張りながら取り付けていきます。ネダの配置、レベル調整、接着剤の注入等は、壁にシステムネダを取り付ける方法と同様に注意事項を考慮して行ってください。

